



福南中だより

校訓「向学・友情・誠実」

令和3年度 4・5月号

発行：校長 柴田 司

令和3年度のスタートです！

今年度、小野校長先生の後任として、岡山市立福南中学校の新任校長として着任いたしました 柴田 司 と申します。福南中学校は、今年度創立45周年です。私もちょうど44年前に（福南中ではありませんが）市内の中学校に入学していたことに先日気づきました。同じ昭和52年が中学校生活スタートの年（「創立」と「入学」）であることに、何かの縁を感じているところです。

先日は、始業式と入学式で生徒たちの生き生きとした姿に出会うことができました。このすばらしい生徒たちの成長のために全力で頑張らねばと、あらためて校長として身の引き締まる思いを感じているところです。

「心豊かでたくましい人間の育成」という学校教育目標の実現に向け、生徒一人一人に寄り添い、保護者の皆様、地域の皆様としっかり連携して、子どもたちの確かな成長のために努力して参ります。皆様のご理解と温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

新しく着任した先生方

氏名	教科	前任校
柴田 司	校長	岡北中学校
小林 浩	数学	京山中学校
大野 耐子	日本語指導	竜操中学校
平田 浩基	国語	緑ヶ丘中学校
正保 皓平	社会	福浜中学校
景山 亜弓	英語	上道中学校
木村千佳子	養護教諭	福浜中学校
原田 有里	音楽	芳泉中学校
梶谷 奈央	保体	京山中学校
吉住 博子	英語	福浜中学校
藤原 正野	事務室	瀬戸中学校
山根 理依	学校司書	岡山後楽館中学校
木村 明子	スクールカウンセラー	南輝小・福島小・芳泉中

<令和3年度 福南中学校教職員>

1 年		2 年		3 年	
主任	高木 理行 (数学)	主任	尾川登太郎 (保体)	主任	土松加代子 (家庭)
A	柏 浩一 (保体)	A	宮脇 泰平 (理科)	A	長谷川雄大 (社会)
B	正保 皓平 (社会)	B	齋藤 祥吾 (数学)	B	曾我部典子 (英語)
C	原田 有里 (音楽)	C	景山 亜弓 (英語)	C	宮崎 翔一 (理科)
D	平田 浩基 (国語)	D	宮崎由幹徳 (社会)	D	山下 侑記 (理科)
学担	落合 依子 (理科)	学担	清原 恵子 (美術)	学担	坂本 弥生 (数学)
〃	澁鎌由里子 (国語)	〃	池田 直子 (国語)	〃	岡田 節子 (国語)

特別支援学級 (主任・コーディネーターは岡 智彦)					
G1	小林 浩 (数学)	G2	梶谷 奈央 (保体)	G3	難波光加莉 (英語)
H	岡 智彦 (技術)				

4月7日(水)に行われた新任式で13名が福南中学校の教職員として、新たな仲間となりました。また、その後の始業式で2年生、3年生の皆さんと体育館で対面しての出会いがありました。そのときの生徒の皆さんの話を聞く態度のすばらしさに大変感心し、新しく着任した先生方の緊張も和らぎ、福南中学校でみなさんといっしょにさまざまなことに取り組んでいけることにとってもワクワクしています。教職員一丸となって皆さんと共に頑張っていきたいと思っております。

学校全体	
校長	柴田 司 (数学)
教頭	横田さなえ (美術)
教務主任	岡本 享子 (英語)
生徒指導主事	廣川 武士 (数学)
養護教諭	木村千佳子
主査	藤原 正野
栄養教諭	小野 綾子
学校司書	山根 理依
用務技師	定光 康明
購買・PTA事務	沼田実奈子
不登校生徒支援員	矢部 雅美
スクールカウンセラー	木村 明子
特別支援教育支援員	内山 素子
特別支援教育支援員	佐古 律子
学校業務アシスト	杉山 詠香
教科指導	吉住 博子 (英語)
日本語指導	大野 耐子 (国語)
A L T	ジョシュア ・マイナー (英語)

第 45 回入学式 ～ ご入学おめでとうございます！ ～

そして、4月9日（金）に福南中学校第45回入学式が挙行され、新入生135名を迎え、福南中学校のメンバー全員がそろい、本当の意味での新たなスタートとなりました。



1年生の皆さんの入学式での態度も大変立派で、担任の先生からの「呼名」に対する「返事」もしっかりでき、そして、新入生代表の高原千聖さんからの「新入生宣誓」は、代表にふさわしいすばらしい宣誓でした。1年生の「やる気」がとても伝わってきて、大変うれしい気持ちになりました。

2年生、3年生のみなさんは、コロナ禍のため、参加することができませんでしたが、3年生の小西琉奈さんが在校生代表歓迎のことばで、新入生を迎えてくれています。この歓迎のことばも大変素晴らしいものでした。

全校生徒がそろいました。これからの学校生活の中でのさまざまな活動や取り組みをみんなで力を合わせて頑張っていきたいと思えます。よろしくお願ひいたします。



※入学式後の学級活動の様子です。先輩たちがきれいに飾ってくれた教室で学級活動を行いました。コロナ禍のため、保護者の方の入場を控えていただくことになり、申し訳ありませんでした。今後も、感染症対策をしながらの教育活動にはなりますが、全力で生徒たちの成長を支えていきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

< 5月の主な予定 >

- ・ 5 / 14 (金) 体育祭 (雨天時：1～6限の授業)
- ・ 5 / 18 (火) 体育祭予備日
- ・ 5 / 27 (木) 全国学力・学習状況調査 (3年)
- ・ 5 / 27 (木) 閑谷日帰り研修 (1年)
- ・ 5 / 31 (月) ～ 6 / 7 (月) 教育相談

(前略) さあ、今日から新しい学年がスタートします。皆さんは、どんな思いで、今日の日を迎えていますか？

新しいクラスのスタートでもあり、少々の不安もあるかもしれません。でも、みなさん一人一人が「新しい学年で、こんなことを頑張りたい。あんなことにチャレンジしたい」と、「大きな期待」や「新たな決意」を持って、今日を迎えているのではないかと思います。今の「前向きな」思いを大切に頑張ってほしいと思います。もちろん、これからの学校生活で、壁にぶつかったり、挫折しそうになったり、困難な状況が目の前に現れることもあるかもしれません。それにくじけることなく、一步ずつ前へ進んで行ってほしいと思います。

さて、先日、東京オリンピックの代表選考会を兼ねる競泳の日本選手権に 池江璃花子 選手が2年ぶりに出場し、女子 100m バタフライでみごとに優勝しました。みなさんもご存じのように、池江選手は、2年前に白血病を発症し、長きにわたって入院生活と苦しい治療に専念していました。入院中の自身のツイッターには「神様は乗り越えられない試練は与えない」と病気に立ち向かおうとする強い思いを綴り、一方で「思っていたより数十倍、数百倍、数千倍しんどいです。でも負けたくない」と、少しの弱音と、くじけそうな心とも戦う様子も綴られていました。一時は15kg以上痩せたそうです。退院後の練習でも努力を重ね、先日のレースで、本人も予想していなかった奇跡的な優勝をつかんだのです。そして、一度はあきらめていた東京オリンピック代表に内定しました。それはとても感動的でした。みなさんの中にも見た人がいるのではないのでしょうか？

その後のインタビューで池江選手が語った言葉に、さらに感動させられました。

「自分が勝てるのはずっと先のことだと思っていた。すごくつらくてしんどくても、努力は必ず報われるんだと思った。」涙ながらに語っていました。優勝という結果は、もちろんうれしいけれど、それまでのつらくしんどい努力に価値があることを池江選手は感じ、さらに「何番でもいい。ここにいることが幸せと感じて泳ごう」「最後まで仲間達が全力で送り出してくれて、今とても幸せです」とも語っていました。仲間たちの支えのもと、この場に立てたことに感謝し、結果は考えず、目の前のことに精一杯取り組んだことの充実感があつたのではないだろうかと思います。そして、最後には「本当に気持ちで、ここまで来れた」とも語っていました。「努力すること」「感謝すること」「仲間であること」そして「あきらめない心を持つこと」の大切さをあらためて感じました。

さて、3年生のみなさん、卒業と進路決定に向けた大切な1年が始まります。自分の目標の達成には、多くの努力が必要でしょうし、さまざまな試練もあるでしょう。でも、それに負けずに、自分自身の夢をしっかり持って、それに向かってしっかり歩んでください。2年生のみなさん、中学校で初めて後輩を迎え先輩として、「より主体的で責任ある行動」を求められる大切な1年が始まります。もしかしたら新しい人間関係に悩んだり、自分が目指すような姿に、思うように近づけず、いらいらすることもありますが、でも、くじけずに、3年生の後ろ姿に学びながら、確実に成長していきましょう。

池江さんは「病気になる前の自分を超えたい」と新たな目標を持ちさらに高見を目指します。

みなさんも「決してあきらめない強い心」で日々「努力」し、周りの人たちへの「感謝の気持ち」を忘れず「仲間としてお互いに支え合い」ながら、この一年が皆さんにとって悔いのない実りある年となるよう頑張ってください。

みなさんのこれからの成長と活躍を期待しています。

以上をもちまして、令和3年度、1学期始業式にあたっての、私からの言葉といたします。

令和3年度 入学式お祝いのことば R3.4.9

満開の桜も、見る見るうちに、目にも鮮やかな新緑の葉桜に変わりつつあります。1年のうちであらゆるものに活力がみなぎるこの素晴らしい時に、こうして岡山市立福南中学校第45回入学式を挙げていきますことを、心より感謝申し上げます。

今日から、福南中学校の一員となる135名の新入生の皆さん、そして、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。私たち教職員とコロナ禍のためこの式に参加できなかった2年生・3年生の生徒全員が、皆さんの入学を心から歓迎いたします。

さて、先ほど新入生代表の高原千里さんが、すばらしい新入生宣誓をしてくれました。本当にすばらしい宣誓でした。校長の私自身も、この4月から福南中学校に赴任してきたところであり、同じ新入生でもあります。だからこそこの宣誓にとっても共感し、みなさんと共に頑張っていこうとあらためて強く決意したところです。本当にありがとうございます。

さあ、新入生のみなさん。「夢や希望」に胸を膨らませ、学校生活がスタートします。「いろんなことに頑張りたい、チャレンジしたい」という思いと同時に、中学校のさまざまな活動についていけるだろうか？ うまくやっていけるだろうか？・・・という「不安」な気持ちも同時に抱えていることでしょう。新しいスタートの場面には、期待があればあるほど、同じだけ「不安」があると言ってもいいかもしれません。でも、自分一人がそうであるということはありません。誰もがみんな少なからずの「不安」を持っています。これからの学校生活の中で、みんなできさまざまなことに取り組んでいくことで、「みんなが持っている不安」な部分は、少しずつ解消していけるはずです。

そして、そのためにはお互いが「認め合い、支え合える仲間」であることが大切です。

人間は一人一人さまざまな「個性」を持っています。背の高い人がいれば低い人もいます。スポーツや勉強でも、得意な人がいればそうではない人もいますし、物静かな人もいればおしゃべりな人もいます。人間誰でもいろんな「個性」があります。みんながお互いの「個性」違いを認め合って、「支え合える」仲間づくりをしていって欲しいと思います。

そうすれば、みんなの「不安」をみんなで「解消」し、嬉しいことはみんなで「分かち合い」何倍もの喜びにできるし、つらいことは「分かち合うこと」で一人のつらさを2分の1、3分の1のように少なくできるようになります。

「仲間」を大切にすることで「自分」も大切にされ、いろんなことに「前向きに」取り組んで行ける「すばらしい学校生活」にしていきましょう。

これからいろいろなことに挑戦するみなさんを、福南中学校の先生たちは全力で応援し、サポートします。困ったときにはいつでも相談してください。

最後になりましたが、保護者の皆様、子どもたちの確かな成長のためには、家庭と学校、そして地域がしっかりと連携して取り組んでいく必要があります。教職員一丸となって努力して参りますので、学校の諸活動に対しまして、ご支援とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

新入生のみなさんの、これからの成長と活躍を祈念し、私からのお祝いのことばといたします。

令和3年4月9日 岡山市立福南中学校長 柴田 司